

# 図書館便い

令和元年 10 月 2 日  
武蔵野北高校図書館  
2019 - 5 号



金木犀の香りに秋を感じるころとなりました。  
食欲の秋、スポーツの秋、そして読書にも適した季節です。ムサキタ図書館には、皆さんの学習や進路選択に役立つ本や、勉強の合間に楽しめる本がたくさんあります。ぜひ図書館へおいでください。

## 【新着図書より】



「トコトンやさしい ドローンの本」(538/ト)  
この本を読むとドローンのすべてが分かります。陸上競技の選手が、ドローンに追尾させてフォームを撮影し、トレーニングに役立てることもあるそうです。ドローンが、第二次世界大戦中にはアメリカで既に大量生産されていたことには驚きました。その工場で働いていたのがマリリン・モンローで、たまたま工場の写真に写りこんだことが、女優デビューのきっかけになったなど、豆知識も満載です。



「わたし8歳、職業、家事使用人。」(366/ク)  
バングラデシュで、幼いころから働かなくてはならない少女たちの実情が描かれています。なぜ少女たちは働きに出されるのか？なぜ学校に通えないのか？18歳以下で結婚する少女が6割という数字にも驚かされます。わたしたち日本人が着用している衣服が、バングラデシュの少女たちの状況と無関係ではないという事実には、がく然とさせられます。



「台風についてわかっていること、いないこと」(451/タ)  
台風は暖かい海から発生する水蒸気をエネルギーにしています。近年、台風の被害が多くなっている気がしていますが、地球温暖化のせいなのでしょうか？理由は、そう単純なことではなさそうです。台風の犠牲者は、60年前は1000人以上でしたが、現在では激減しています。それでも台風には謎がいっぱいだと思います。



10月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		
開館時間 8:40~16:50						
黒地の日は休館です。						

## Sawatomoのお勧め

### 美しき愚者たちのタフロー

原田 マハ

この秋、上野の国立西洋美術館で「松方コレクション展」が開催され、モネの『睡蓮』やゴッホの『アルルの寝室』などが展示されました。まさにそれらの絵画をどうして私たち日本人が休日に気軽に鑑賞することができるようになったのか、それが描かれている小説でした。

川崎造船所の社長などで築いた巨万の富を、写真でしか西洋の優れた絵画を見ることができなかった日本の若者のために、日本に美術館を建設しそこで展示する優れたコレクション購入に充てていく松方幸次郎。その志に打たれて人生をかけて松方コレクションを作り守っていった偉大な先人たち。実際にはそんな美しいばかりの話ではないかもしれませんが、私たちが当然の権利のように鑑賞できる美術館が、どんな先人たちの思いで作られたのか知ることには大切なことだし、そんなことが人生ではできるのだということを知る素敵な小説でした。

### 「時が止まった部屋」

小島美羽

孤独死した方の部屋の片づけをする仕事。20代女性の著者である小島さんは、お父さんの死を契機に、この仕事を始められました。そしてその現場をというか、そこで死んだ、ではなくそこで生きた人の証を、現場のミニチュア展示という形で可視化させました。かなり怖くて気持ちが悪い内容ではないかという予想を裏切り、この本は生きる人・生きるすべてのものへの愛情を感じさせてくれるものでした。感受性の強い方にはお勧めできませんが、大切なものが描かれている本です。

「呪いの言葉の解き方」

上西充子

法政大学の先生です。私たちは多くの呪縛にからめとられているといいます。「学生なんだから仕方ない」「決まったことは変えられないよ」「嫌ならやめれば」無益な呪縛から解放されて、まっすぐ物を見ることができるようになる。

9月の新着図書案内			総記・哲学・歴史・社会科学		
			465	カビはずごい!	浜田 信夫
019	そっとページをめくる	野矢 茂樹	468	生き物はどのように土にかえるのか	大園 享司
121	のぞきからくり本居宣長	田中 康二	489	クリン解剖記	郡司 芽久
159	19歳で人工肛門、偏差値30の僕が医師になって考えたこと	石井 洋介	498	厚生労働白書(平成30年版)	厚生労働省
159	モテる読書術	長倉 顕太	527	図解 世界の名作住宅	中山 繁信
159	学びを結果に変えるアウトプット大全	樺沢 紫苑	538	トコトンやさしいドローンの本	鈴木 真二
180	みんな、忙しすぎませんか?	釈 徹宗	596	世界一の「美味しい」を探して僕が行き着いた場所	太田 哲雄
210	0から学ぶ「日本史」講義 古代篇	出口 治明	616	イネという不思議な植物	稲垣 栄洋
210.3	考古学から学ぶ古墳入門	松木 武彦	670	高校生からの商学入門	中央大学 商学部
280	失敗図鑑	大野 正人	芸術・言語・文学		
281	日本史アツバシな女たち	本郷 和人	726	いいね! 光源氏くん	えすとえむ
291	幻島図鑑 不思議な島の物語	清水 浩史	727	フォント部へようこそ	フォント部
291	一日乗車券でめぐる東京さんぽ	-	728	好かれる大人のほめられ文字LESSON	カタダ マチコ
366	あなたは何で食べてますか? 偶然を仕事にする方法	有北 雅彦	779	大家さんと僕 これから	矢部 太郎
366	わたし8歳、職業、家事使用人。	日下部 尚徳	779	「大家さんと僕」と僕	矢部 太郎
367	子どもを攻撃せずにはいられない親	片田 珠美	786	山小屋ガールの癒されない日々	吉玉 サキ
368	時が止まった部屋	小島 美羽	837	英文対照 天声人語2019夏 Vol.197	朝日新聞 論説委員会
369	聴導犬のなみだ	野中 圭一郎	857	「リサとガスパー」と一緒にひとことフランス語	荒川 久美子
371	「死ぬんじゃねーぞ!!!」	中川 翔子	910	江戸っ子漱石先生からの手紙	渡邊文幸
377	あの明治大学が、なぜ女子高生が選ぶNo. 1大学になったのか?	上阪 徹	910	小説の言葉尻をとらえてみた	飯間 浩明
383	おしゃれ文化史	ポーラ文化研究所	911	玄関の覗き穴から差しってくる光のように生まれたはずだ	木下 龍也
<p>難病を患い、ゲームに逃げ込んでいた主人公。高校にもほとんど通っていないのに、医師になりました。どんな努力をしたの? 勉強の本としても役立ちます。</p>			913.5	土 地球最後のナゾ	藤井 一至
			913.6	夏の騎士	百田尚樹
			913.6	線は、僕を描く	砥上 裕将
			913.6	無実の君が裁かれる理由	友井 羊
			913.6	平凡	角田 光代
			913.6	夢見る帝国図書館	中島 京子
自然科学・工学・産業			913.68	NHK国際放送が選んだ日本の名作	朝井 リョウほか
430	「高校の化学」が一冊でまるごとわかる	竹田 淳一郎	914.6	竹内政明の「編集手帳」傑作選	竹内 政明
451	今の空から天気を予想できる本	武田 康男	916.3	パピロン(3)終	野崎 まど
451	台風についてわかっていること、いないこと	筆保 弘徳	983	ミステリー・カット版 カラマーゾフの兄弟	ドストエフスキ

日本の無人島や人口が1人~2人の島を紹介した本。写真の部と紀行文の部に分かれていて、紀行文が味わい深いです。



長編の「カラマーゾフの兄弟」のおもしろいところをぎゅっと濃縮! これなら読み通せます。

